

## 教科シラバス（地 歴 科）

科目名	世界史A	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		3	2	必修	一斉
使用教科書・副教材・準備物					
明解新世界史A（帝国書院）					
科目の概要			学習目標		
<p>人類の歴史は、文明の成立以降、いくつかのまとまりのある地域世界が生まれ、それが、16世紀以降、一体化して現代が形成された。</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが国の歴史との関連付けをしながら、世界の歴史を理解する。</li> <li>・歴史を学ぶことで、国際社会の中で主体的に生きる日本人になる。</li> </ul>		
年間学習プログラム					
	学習内容	学習のねらい			
1学期	1部 1章 前近代の諸文明 人類の始まり 東アジアの文明 南アジアの文明 東南アジア 西アジア・アフリカの文明 ヨーロッパの文明 南北アメリカの文明 ユーラシアの交流圏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農耕民族や遊牧民族の文明の特質や、相互に影響を及ぼしあったことを知る。</li> <li>・それぞれの地域世界の繁栄と特徴的な文化を知る。</li> <li>・それぞれの民族の衝突や宗教の対立を学び、国際理解のための素地を養い、主体的に平和について考える。</li> <li>・それぞれの交流圏から、ネットワークの成長とユーラシアの一体化を把握する。</li> </ul>			
2学期	1部 2章 一体化に向かう世界 繁栄するアジア 大航海時代と新たな国家の形成 3章 欧米の工業化とアジア諸国の動揺 ヨーロッパとアメリカの諸革命 自由主義・ナショナリズムの進展 アジア諸国の動揺 東アジアの大変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成熟期を迎えたアジアの諸帝国とヨーロッパに成立した主権国家体制の特色を理解する。</li> <li>・ヨーロッパの進出によるアジア諸国の影響とその後の植民地化や従属化により、世界の一体化を理解する。</li> </ul>			
3学期	2部 1章 現代社会の芽生えと世界大戦 現在につながる社会の形成 第一次世界大戦がもたらしたもの “民族自決”を求めて 経済危機から第二次世界大戦へ 2章 冷戦から地球社会へ 冷たい戦争の時代・冷戦終結への道 地球社会への歩み・持続可能な社会をめざして	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球規模での一体化した現代社会の特質を理解する。</li> <li>・二つの世界大戦が総力戦であったこと、またその被害が非常に大きかったことに着目し、平和を望む人類の願いを知る。</li> </ul>			
評価の観点及び内容					
関心・意欲 ・態度	近現代の世界の歴史の様々な事象に興味・関心を持ち、日本人としての自覚を持って、積極的に授業に参加し、問題を発見し解決しようとしているか。	資料活用の 技能・表現	資料からの確に情報を読みとったり、活用したりできているか。考察の結果を分かりやすく効果的に説明・発表し、理解してもらうことができるか。		
思考・判断	近現代の世界の歴史の様々な事象を、多面的・多角的に考察したり、比較・検討を行って公正に判断しようとしているか。	知識・理解	わが国及び世界の形成の歴史的過程の基本的な事柄を理解し、その知識を身につけているか。		
評価方法及びその他留意事項					
定期考査、学習態度、課題、ノート・レポート提出を含め上記4つの観点から総合的に評価する。					